



2020

<http://nobikko.chobi.net/>

f のびっこクラブみしま



静かな小学校…

子どもたちの元気な声もど
ってくるのを、まっています



静かな大学…

桜の季節がおわって、ツツジ
が咲きはじめました

2020 年が明けたとき、4 か月後のこの状態を誰が想像したでしょう。「あと半年で東京オリンピック！」と、楽しみや期待感でいっぱいだったことを思い出します。学校の休業延長がくりかえされ、再開の見通しがたちません。学校の施設で活動していた「のびっこクラブ」は、お休みが続いています。「わたしたちにできることは何か」、大学生といっしょに考えています。日大アモールも、のびっこクラブみしまも、活動を始めたきっかけは、この問いからでした。



のびっこクラブが 今、かんがえていること



みんなでクイズやゲーム
であそぼう

使えるアプリは
たくさんありそう

学校が再開しても、学校施設の貸し出しが可能になるまでには、さらに長い時間がかかることが予想されます。ニュースでは、秋には第二波が…という解説も。ただ終息を待つのではなく、今できることはないのか。わたしたちはオンラインで話し合いを始めました。5/2 の第1回では、学生から「オンラインでできることを試してみた」という報告もありました。わたしたちは今、リモート支援の可能性を感じています。

のびっこクラブは、外国ルーツの子どもたちを応援しています

5月16日、23日、30日
10時から

リモートのびっこの目的

- つながって心の元気をとりもどす
- 生活のリズムをとりもどす
- 学習のおくれをとりもどす

- ・日本語 N4 レベルの高校生
- 「宿題のプリントができません」
- ・家では母語を使っている小さい子
- 「日本語に触れる機会が減っています」
- ・学校の宿題が終わった子
- 「やる事がなくてダラダラした生活」

いままで「のびっこクラブ」にこられなかった子も

